

みなみ野中学校区地域ワークショップ
 主な意見と推進計画への反映の方向性(案)

日 時：令和5年（2023年）7月8日（土） 10：00～12：00

場 所：由井市民センター 体育室

参加人数：20名（応募者11名、推進会議参加者9名）

地域づくり推進計画を作成・取りまとめていく際に、地域ワークショップでの意見について、中間とりまとめをもとにしつつ、計画内容に盛り込む方向性（案）を次のとおり整理しました。

～テーブル：魅力・課題～

主要な意見(趣旨)	推進計画への反映の方向性(案)
<魅力>	
・みなみ野は緑や自然が多い。	※記載済み
・学校を中心とした取組がしっかりしている。 学校と住民とのつながりが強い。 君田クラブ：昔遊びの伝承 学運協の活動が活発	○学校と住民とのつながりが強い趣旨を盛り込む。 →後述のビジョンや、アクションプランの意見とも対応してくる。
・参加しやすい町会がある	○上欄の学校を中心とした活動をはじめ、町会でも住民が参加しやすい取組がある趣旨を盛り込む。
・JR 横浜線やバスがあり、交通の便がいい。	○交通利便性が高い趣旨を盛り込む。
<課題>	
・参加しやすい町会の取組を広げていくことが必要。 【課題】 ⇒各組織をつなぐことが必要。【課題】	○住民相互の緩やかなつながりの必要性にあわせて、組織相互のつながりも必要である趣旨を追加したい。
・マンションの住民は、駅と買い物（商業施設）を行き来するというルーティンの方も多く、コミュニティが希薄化している。	※コミュニティの希薄化は、記述済み。 ※マンションでより顕著な事柄ではあるが、戸建てを含めた地域全体の課題と考えられる。
・移動が大変で外出しにくい状況がある。（高低差、坂の問題）	○地域の特徴として坂が多いことを記載。 ※自動運転の普及、公共交通の充実など、地域環境の変化に期待しつつも、地域のまちづくりとして何が取組めるか、という観点から計画内容を検討する必要がある。 →取組案としては、外出の動機につながる、居場所づくりが考えられます。
・子どもが20～30代になると出て行ってしまう。（要因としての意見） ・職場と住居が遠い。職住近接が必要。 ・JR 横浜線の終電がはやすぎる。 ・京王線までが不便。	※子どもが転出してしまうことの問題意識は記載済みであり、地域の課題として、「帰ってきたい」と思わせるように地域の魅力を高めることが必要である趣旨を記載済み。

主要な意見(趣旨)	推進計画への反映の方向性(案)
<ul style="list-style-type: none"> ・遊び場の課題が多く、スケートボードやボール遊びなどができる場所があるとよい。 ・ゲームセンターはあるが、若者が楽しめる娯楽施設がないため、橋本駅や八王子駅に出してしまう。 ・子どもも高齢者も過ごせる居場所やつながれる場所・機会があると、何かあった際にSOSが出せる。 	<p>※つながる機会・場の必要性から、居場所づくりを推進計画に盛り込むことを検討中。</p> <p>※個々の意見の内容については、取組のアイデアに係る意見として、アクションプラン検討の参考とします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児を預かることができてもすぐになくなってしまう。 	<p>※乳幼児を預かる場所が少ない趣旨を盛り込む。</p> <p>→後述のビジョンや、アクションプランの意見とも対応してくる。</p>

～テーブル:アクションプラン①～

主要な意見(趣旨)	推進計画への反映の方向性(案)
<p>◎学校を活かした取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の行事と地域の行事をつなげる。 ・子どもたちの行事・集まりに、地域住民を引き込む仕掛け。 ・子どもたちと地域の方たちの潜在的なつながりができる。 ・保護者会 ・出張児童館 ・放課後子ども教室 ・学校ももっとうまく利用できるような環境に変える。 	<p>○日常的な居場所づくりや、イベント等な居場所づくりの拠り所の一つとして学校を活かしていく趣旨をアクションプランの柱に盛り込む。</p> <p>⇒魅力・課題や、将来ビジョンでも、学校を活かす旨の意見が出されている。</p> <p>※個々の取組のアイデアについては、アクションプランの検討の参考にします。</p>
<p>◎地域の行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どものイベントをお年寄りでサポート(流しそめん)。 ・みなみ野音楽フェス、サマーフェス(吹奏楽部やダンスを披露するフェス) ・町内会の運動 ・子ども会 ・小さなイベントを大切にする。 	<p>※上記と同様に、アクションプランの検討の参考にします。</p>
<p>◎地域で楽しめるイベントのアイデア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みなみ野ハロウィンの魅力アップ。イベントに協力してくれるお店の増加。子どもたちにもっと回遊してもらえるようにする。 	<p>※イベントなどの非日常的な居場所づくりは記載済み。みなみ野ハロウィンの充実等のアイデアは、アクションプランの検討の参考にします。</p>
<p>◎つながりづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもと地域、子どもと大人 ・地域住民同士(新旧住民) ・子どもを介した大人のつながり 	<p>※日常的な居場所づくりや、イベント等の居場所づくりなど、アクションプランの検討の参考にします。</p>
<p>◎居場所となる、場所・施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂 ・駅前に誰でも集まれる場 ・みなみ野分館の無料スペースの活用 	<p>※サードプレイス＝居場所づくりは、アクションプランの一つとして記載済み。</p> <p>※居場所として活用できる資源の発掘などは、アクションプラン検討の参考とします。</p>

～テーブル:アクションプラン②～

主要な意見(趣旨)	推進計画への反映の方向性(案)
<p>◎サードプレイス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前での居場所づくり ・フードバンク、子ども食堂よりも、もっと気軽に誰でも入れて持ち寄り持ちって行ったりできる場。 	<p>※サードプレイス＝居場所づくりは、アクションプランの一つとして記載済み。</p> <p>※気軽に立ち寄れるフードバンクや、子ども食堂などのアイディアは、アクションプラン検討の参考とします。</p>
<p>◎子どもの遊び場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボール遊びや自転車が禁止の公園が多い。 ・子どもの多様性や個性を認める。 	<p>※上記と同様に、アクションプランの検討の参考とします。</p>
<p>◎文化的な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美大等と連携したアートフェス ・地域をめぐるイベント（写真撮影など）。 	<p>○「文化」の記述は新しい観点として、アクションプランの柱にキーワードとして盛り込む。</p> <p>※上記と同様に、イベントなどの非日常的な居場所についても、アクションプランの一つとして記載済み。</p>
<p>◎人材発掘に向けた情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントの発信や、自分たちの取組についてお知らせできる掲示板があると良い。 ・各団体が個々で動いているため、知らない情報が多い。情報発信できる場があるとよい。 	<p>※情報発信の取組として、地域情報のプラットフォームをアクションプランの一つとして記載済み。</p>

～テーブル:将来ビジョン～

主要な意見(趣旨)	推進計画への反映方向・案
<p>◎「集まり、つながり」の対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「集まり、つながり」については、全世代が集まるという捉え方で良い。 ・住民だけでなく、企業や大学生、寄り道の人たちも対象になる。 	<p>(ビジョンの解釈として)</p> <p>○特定の世代ではなく、広く全世代である趣旨を盛り込む。</p> <p>○地域住民だけでなく、地域にゆかりのある人々が含まれる趣旨を盛り込む。</p>
<p>◎坂が多いことを踏まえた移動の姿について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みなみ野は坂が多い。 ・若い人には健康づくりになり、高齢者には移動の障壁になる。 ・高齢者が憩える場所が増えるならば、移動の手段の検討が重要。 ・自動運転が普及すれば、交通の利便性も高まる。 ・運転できない高齢者のカーシェア。自家用車をシェアする。 ・地元企業の協力による取組。 	<p>※地域の特徴（課題）として坂が多いことを記載。</p> <p>※自動運転の普及、公共交通の充実など、地域環境の変化に期待しつつも、まずは地域が主体となることができることを中心に考えてください。</p> <p>⇒アクションプランを通じて、「高齢者の憩える場所づくり」などが考えられます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・一番大きなキーワードは「循環」 ・学校があり続ける中で、子どもや保護者は入れ替わり循環する。 ・子どもを中心とした学校でのコミュニティづくり。 ・学校での楽しかった思い出があり、信頼できる大人たちのつながり（大人たちの背中）を見ることで、将来、地域に帰ってこようと思える。 	<p>○学校を中心とした活動を介して、子供たちに地域に帰ってこよう（あるいは、居続けたい）と思える、地域への愛着や安心感、信頼感が育まれている、といった趣旨を盛り込む。</p> <p>○子どもたちへの地域のまちづくりが引き継がれ、まちの循環が起きている趣旨を盛り込む。</p>

主要な意見(趣旨)	推進計画への反映方向・案
<p>・集まりつながり続けるためには、継続する仕組みづくりが必要である。</p>	<p>○地域づくり推進会議は、「継続する仕組みづくり」の中心的な役割を担っていくものです。 ⇒計画の取りまとめにあたって、盛り込んでいきます。</p>